

2017 年 12 月 20 日発行

二火会たより・33 号

日本山岳会 二火会 〒102-0081 千代田区四番町 5-4 TEL03-3261-4433

今年も残り少なくなりました。お陰様で無事今年も楽しく山々を歩くことが出来ました。これも皆様のご協力の賜物と感謝しております。

まず報告したいことは永年二火会を支え、代表を務めていただきました金井一子さんが退会されました。本当に心よりお礼申し上げます。有難うございました。

年々体力が落ちるのを、ただ手をこまねいているだけでなく、一日でも長く、山歩きをして楽しく歩けることを願って、30 年 1 月から毎月の例会に加えて、毎月第 3 木曜日に高尾山歩きをしたいと思います。京王高尾山口に 10 時集合し、参加者で、コースを選び歩きます。申込不要、幹事もいません。気軽に一緒に歩きましょう。歩くことが体力づくり、気力づくりに役立つと思います。

平成 30 年 5 月 8 日（火）は総会の日です。講演は沖縄・ボルネオにとっても詳しい安間さんにお話して頂きます。是非皆様のご出席をお待ちしております。

新しく下野武志さんの奥様が 29 年 12 月に入会されました。よろしくお願いいたします。30 年も元気で楽しく、一人でも多くの人に参加して頂けますように、心より願っています。

代表 佐藤登代子

安間繁樹氏の紹介

中国内モンゴル自治区で生まれる。

早稲田大学から東京大学大学院を卒業し、農業、ほ乳類等の研究し、西表島に移住し、イリオモテヤマネコの研究、ボルネオにも移住され、動植物について研究。日本山岳会会員、本も多数出ております。

速 報

講演会のお知らせ「アラスカの大自然と環境問題」（自然保護委員会主催）

アメリカ、アラスカ州在住（16 年）パシフィックリムサービス社長の茅野徹氏にお話を伺います。詳細は下野武志会員（090-6110-6341）まで

■期 日：2018 年 1 月 31 日（水）18：30～20：00

■場 所：日本山岳会・ルーム

今後の予定

H30. 1月9日(火)	川越七福神めぐり	担当	松島
2月13日(火)	曾我梅林	担当	深田
3月1日～8日	ハワイ	担当	石光 染谷 三井
4月10日(火)	狭山丘陵歩き	担当	下野
5月8日(火)	総会・講演会		
5月	栃木の山	担当	上田

山行報告

H29. 9. 10	子の権現	担当	石田 雨の為中止
10. 9～10	金華山・御在所岳	担当	石光 佐藤
11. 14	常陸の古社巡り	担当	村山
12. 12	石垣山・一夜城	担当	亜厂

山行計画

1月の山行 川越の七福神めぐり

2018年最初の1月の例会山行は、初詣をかねて川越市内の七福神めぐりです。おなじみの小江戸、川越の街とお寺をのんびりと歩きましょう。

- 日 時：2018年1月9日(火) 雨天中止
- 集 合：東武東上線川越駅改札口10時
- 歩 程：3時間(川越市内で新年会をかねて昼食後、解散予定)
- 持ち物：防寒具
- 担 当：松島岳生
- 申 込：1月8日までに松島までご連絡を。

2月の山行 曾我山（曾我丘陵）

小田原市北部の曾我梅林で有名な背後の里山、曾我山（浅間山 317m・不動山 328m・高山 246m）の総称、曾我丘陵を歩きたいと思います。

開花状況によりますが、きれいな梅花や香りを感じながら歩けるとと思います。

■日 時：2018年2月13日（第2火曜日） ＊雨天中止

■集 合：御殿場線 上大井駅 午前10時10分

＊参考：小田急線利用の人は新松田駅下車、御殿場線松田駅9時59分発国府津駅行き
上大井駅10時5分着。 東海道線を利用の人は国府津駅9時49分発御殿場行
上大井駅10時5分着が有ります。

（注）御殿場線は本数が少ない上にスイカ・パスモなども使えませんので時間 に
余裕を持って乗換駅に着くようお願いします。

■コース：上大井駅～農村公園（早めの昼食）・いこいの村あしがら～浅間山～不動山～
六本松跡～五輪塔～城前寺～下曾我駅（解散）

＊ 歩行距離約10キロ、約4～5時間（休息・寄道を含め）

■持ち物：昼食等、通常の日帰り支度で

＊ 佐藤代表の提案で何か暖かい鍋物かスープを用意しますので器とお箸をご持参
下さい。 なお、 材料など準備の都合上、ご参加の方は佐藤代表か深田まで
2月7日までにご連絡願います。

■発 案：佐藤登代子 042-727-2682 携帯 070-6579-3200

■係 り：深田美好



下曾我駅から眺めた曾我丘陵・浅間山



曾我丘陵コースマップ

3 月 ハワイハイク 8 日間（ラナイ島・マウイ島・オアフ島）

■期 日：2018 年 3 月 1 日（木）～8 日

■参加予定者：石光久仁子、佐野加代子、鈴木裕代、染谷美佐子、三井吉由江

4 月の山行 桜咲く狭山湖を一周

■日 時：2018 年 4 月 10 日（火）

■集 合：西武線 西武球場駅 10 時 15 分

■コース：狭山湖をほぼ一周（3 時間）武蔵村山市の「かたくりの湯」で入浴後、解散予定
徒歩 10 分の武蔵村山市役所前からバスで JR 立川駅に約 30 分
または近くの上北台駅から多摩モノレールで立川駅へ 13 分

■持ち物：通常のハイキング装備、入浴用品

■申込み：3 月 30 日迄に下野美穂子
佐藤登代子

5 月の山行 丹勢山

山ツツジ、シロヤシオ。東国三つ葉ツツジ等花が見られます。

■期 日：5 月 22 日（火）

■集 合：東武日光駅 9：30

■コース：日光駅一沼の平―野州原林道―丹勢山一沼の平―日光駅

■歩程時間：4 時間

■担当：上田景子 長百合子

山行報告

9 月の山行 子の権現（雨の為中止）

10月の山行 岐阜金華山（329m）～御在所岳（1,212m）

■期 日：2017年10月9日～10日（月～火）{晴}

■参加者：石光久仁子 高橋満男 佐藤登代子（係り）

高橋玲司 {東海支部長} ゴトウさん

10月9日 岐阜金華山（晴れ）

新幹線名古屋駅で集合して、在来線で岐阜に向かう。順調にて岐阜公園バス停に到着。

東海支部の高橋さんが案内して下さるとのことで、ロープウェイ乗り場まで移動する。

今日は祝日の為かロープウェイ乗り場は長蛇の列の人で混み合っていた。

地元の高橋玲司さんと女性のゴトウさんの案内で、瞑想の道を歩く、道はチャートといつて硬いけれど脆い岩盤です。とても歩きやすかったです。天気が良すぎて、暑くて大汗をかきました。

頂上の岐阜城は由緒ある城だけにここからの景色も良く、長良川のゆったりした流れに沿って広がる濃美平野の豊かさを感じました。

お昼に高橋さん、ゴトウさんにコーヒーやお菓子を頂き、織田信長の資料館など見て下山する。

下山して麓の華松軒にてお菓子とお抹茶を頂き、休憩する。そこから高橋さんに川原町迄、車で案内して頂き、岐阜の城下町と鶯飼の船を見て歩きました。高橋さんゴトウさん貴重な一日を私達の為にご一緒して頂きありがとうございました。

明日の御在所へ行く為に私達は名古屋に戻ってビジネスホテルで宿泊しました。

（佐藤登代子 記）

10月10日 御在所岳（晴れ）

名古屋から1日1本のバス8時15分に乗り三交湯の山温泉終点下車、御在所ロープウェイ乗り場まで10分程歩き往復の割引チケットで山上公園に向かう。

最高支柱日本一（61M）とかで異様な白い鉄塔が近づきゴンドラから眺める岩壁、谷底の深さに圧倒され高度感はお尻がむず痒い。紅葉が少し始まった山頂直下の花崗岩は紅葉時の素晴らしさがうかがえる。下界から一気の山頂は確実に秋が深まって冷たい風が吹く、下界は30度とか。今回は観光気分で行ってきた3人だが山家の血が騒ぐのかやたらと山頂公園だけでは物足りないと思案する。偵察を兼ね鎌ヶ岳方面の武平峠あたりまで出かけるが花崗岩のザラザラ道に健脚な高橋氏のみ往復をして13時ごろ山頂駅に戻ってくる。その間、佐藤・石光は途中にて引き返し御嶽大権現により12時20分に山頂駅に戻る。（山頂駅10：15分～13：30分自由行動）

14：45分のバスで近鉄湯の山駅に戻り近鉄電車で名古屋駅へ新幹線で帰路に就く。

（石光久仁子 記）



高橋玲司（東海支部長）、佐藤登代子、石光久仁子、高橋満男

11月の山行 常陸の古社巡り・霜月逍遙

■期 日：2017年11月14日

■参加者：佐藤登代子 亜厂文代 植村澄江 下野夫妻 高橋満男、村山裕嗣（係り）

茨城県は全国47都道府県の中で、人気度だか知名度で46乃至47番目だと少し以前に聞いた事がある。それを挽回すべく鳴り物入りで出現した久し振りの日本人横綱・稀勢の里だったが、その不甲斐無さは目を覆うばかり。同じく同郷の高安もダメですなあ・・・良いのは日立製作所だけかしら・・・？

常陸の由来は西国（大和・伊勢辺り）から観て「日の発つ」地だから。上代よりの東海道の整備はこの國が有ったからと云われる。当時の江戸は未だグジャグジャの沼沢地だった。奈良の春日大社の鹿は、この常陸の南の鹿島神宮より「神の使い」として送られた。（伝）

と事程左様に歴史を持つ彼の地の、創建が9世紀頃と伝えられる対の古社が今回の名目上の目的地。常磐線の勝田駅で待合せ。ひたちなか海浜鉄道湊線へ乗り換え磯崎下車。11時10分歩き始め。途中で道を訪ね乍ら食料品店で買物。間もなく最初の目的地、酒列磯前神社（さかつらいそざきじんじゃ）着。参道の常緑広葉樹（ヤブツバキ・タブ・アラカシ他）のトンネルが見事。時季柄七五三のお参りが一組。先を急ぐ。畝の上に廃棄したのか干しているのか不明のサツマイモを左右に見乍ら、海岸沿いの道に出て南下。道沿いの廃屋を散見しつつしばし先の磯に「中世代白亜紀層」の看板。すぐ南隣の千葉・養老溪谷の「チバニアン」の正式決定が気になるところ。ここで潮風と共に昼食を摂る。

次なる目的地は那珂湊經由那珂川を渡って大洗だが、少々皆さん単調な海岸沿い歩きに食傷気味。ついてはタクシーでも呼ぼうかと待合せ場所の算段に少し歩く内に、那珂湊方面の始発のバスに遭遇。したりと暫時乗客になって町の中央迄。それより歩いて海門橋を渡り大洗へ入る。

次の目的地は先の酒列磯前神社と一対を成す大洗磯前神社。むしろこちらが兄貴分、主たる方であろう。海岸の磯に建つ神磯鳥居から眺める日の出は有名だが、観たのは写真のみ。

大洗ゴルフ倶楽部の壁の様な松林を右に見乍ら南下、ようやく辿り着いた大洗磯前神社は境内の相当部が修理中で、以前来た時より大分狭かった。

さて次なる愉しみは「あんこう」である。狙いをつけていた大洗の店は席が一杯との事で諦め、タクシーを呼んで駅迄。本日二つ目のローカル線・鹿島臨海鉄道大洗鹿島線へ乗って水戸へ。時間も時間なので一般料理屋の開店を待つ程の胃袋と喉の余裕も無く、駅そばの既に営業中の居酒屋へ飛び込み、冬の茨城名物を肴に打上げの乾杯でした。

（村山裕嗣記）



酒列磯前神社



大洗磯前神社

12月の山行 石垣山 (241m)

■期 日：2017年12月12日（火）

■参加者：下野武志、美穂子（新入会員）、植村澄江、清水千枝子、
深田美好、奥様（ゲスト）高橋満男、佐藤登代子（係り）、亜厂文代（係り）

■コース：箱根登山鉄道 入生田駅—石垣山—J R 早川駅—タクシー小田原駅

まず参加者の方々に寒空の中30分私のミスによりお待たせしてしまいましたこととお詫
び申し上げます。又ひざ痛の私に皆様の優しさを頂き感謝の念でいっぱいです。

10:00 入生田駅スタート 道すがら銀杏一袋100円。これは安いと買い求める。
木の実を観察しながらゆっくり歩く。途中石垣山の石群を見ることが出来た。

11:00 ヨロイヅカのレストランがある所から天気がいいせいか海がコバルトブルー
でとても美しかった。

11:30 ヨロイヅカから天守閣、本丸、井戸曲輪へ登る。展望台からは明神、駒ヶ岳、
大山を見ることが出来た。二の丸の芝生の広場で昼食を取る。想像していた
より大きなお城だったみたい。

13:00 早川駅に向かって下る。途中みかん農家の方に交渉してミカン狩り。

14:30 早川駅 時間の確認をしなかったためおよその時間です。タクシーで小田原
へ。小田原城は皆の総意で行かず反省会になりました。

私は反省し担当者として失格の一日でした。下見を佐藤さん亜厂でしておき
良かったと感じた次第です。佐藤さんにお世話になりました。

ひざ痛の激痛というアクシデントに見舞われ担当者を春に受けましたが予想
だにしませんでした。今後は慎重な行動をしたいと思います。

